

平成 21 年度第 1 回普及に移す農業技術・技術情報（技術項目及び要約のみ）

番号	技術項目 要 約	担当場・部
1	<p><b>硬質小麦「ハナマンテン」は止葉展開期から開花期までの追肥により品質が向上する</b></p> <p>[要約] 硬質小麦「ハナマンテン」は止葉展開期から開花期までの追肥によりタンパク質含有率が向上し、灰分や粉色、製粉性への影響は小さい。</p>	農試作物部・育種部、農業技術課
2	<p><b>りんご早生品種「シナノプッチ（リンゴ長果 19）」の育成</b></p> <p>[要約] 「シナノプッチ（リンゴ長果 19）」は、「つがる」より 2 週間程度遅い 9 月中旬に成熟する、果実の大きさが 150～200g 程度の着色良好な小玉品種である。本品種は多汁で甘味が強く、果肉がシャキシャキしており、丸かじり用に適する。</p>	果樹試育種部
3	<p><b>パークシャー種を用いた交雑肥育豚の飼料費</b></p> <p>[要約] パークシャー種を大型品種と交雑利用した場合の飼料費を試算した結果、各交雑利用 方法とも、パークシャー純粋肥育豚より減少したが、LWD 肥育豚と比較すると、枝肉 1 kg あたり約 30 円増加した。</p>	畜試養豚養鶏部
4	<p><b>オーチャードグラス・チモシー市販流通品種の早晩性</b></p> <p>[要約] オーチャードグラス市販流通品種の出穂期は準高冷地（標高 760m）で 5 月上旬～下旬、高冷地（標高 1,000m）で 5 月中旬～6 月上旬の幅があり、チモシー市販流通品種の出穂期は準高冷地で 5 月下旬～7 月上旬、高冷地で 6 月上旬～7 月中旬の幅がある。最も早生のオーチャードグラス「アキミドリ II」と最も晩生のチモシー「なつさかり」の出穂期の差は約 2 ヶ月である。</p>	畜試飼料環境部
5	<p><b>吹き流しを応用した省力・低コストなカラス害回避の方法</b></p> <p>[要約] 使用済みの肥料袋を短冊状の吹き流しとして圃場内に張る方法は、軽作業で コストも少なく、カラスの侵入もみられない。</p>	畜試飼料環境部
6	<p><b>土壌のりん酸過剰がアスパラガスに及ぼす影響</b></p> <p>[要約] 土壌の可給態りん酸量が 1,000mg/100g を超える極端な過剰条件でも、アスパラガスの生育や主要養分の吸収に対する過剰障害は生じにくい。しかし、微量元素のうち鉄及び亜鉛の吸収が抑制される可能性が示されたほか、環境に対する影響や経済性の観点から過剰施肥には留意する必要がある。</p>	野花試環境部
7	<p><b>長野県におけるナモグリバエの越冬生態</b></p> <p>[要約] 葉野菜類に多発し問題となっているナモグリバエは、アブラナ科葉菜類等の寄主植物の生葉中で主に蛹態となって翌春まで生存する。成虫は 12 月頃まで発生が継続し、積雪の少ない年および地域では 1、2 月にも発生する。葉菜類の育苗施設においてはこれら成虫の飛び込みに注意する。</p>	野花試佐久支場、南信試栽培部

番号	技術項目	担当場・部
	要 約	
8	長野県におけるナモグリバエの土着天敵相	野花試佐久支場、 南信試栽培部
	[要約] 長野県内の6市町村でナモグリバエ寄生蜂を採集し、4科20種の寄生蜂がナモグリバエに寄生していることを確認した。すべての調査地点に共通する優占種はイサエアヒメコバチであった。寒地ではこれに次いでササカワハモグリコマユバチが発生していた。	

※普及に移す農業技術のうち技術情報は、試験や調査で得た新たな知見で、生産技術に直接影響しないものの、情報として参考になる事項です。

毎年、10月と2月に普及技術検討会で審査され、公表されます。技術情報の詳細については、お近くの農業改良普及センターへお問い合わせください。

#### 農業改良普及センター一覧

普及センター名	所在地	電話番号
佐久農業改良普及センター	佐久市大字跡部 65-1 佐久合同庁舎内	0267-63-3146
上小農業改良普及センター	上田市材木町 1-2-6 上田合同庁舎内	0268-25-7157
諏訪農業改良普及センター	諏訪市川上 1-1644-10 諏訪合同庁舎内	0266-57-2932
上伊那農業改良普及センター	伊那市大字伊那 3497 伊那合同庁舎内	0265-76-6842
下伊那農業改良普及センター	飯田市追手町 2-678 飯田合同庁舎内	0265-53-0436
木曾農業改良普及センター	木曾郡木曾町福島 2757-1 木曾合同庁舎内	0264-25-2230
松本農業改良普及センター	松本市大字島立 1020 松本合同庁舎内	0263-40-1947
北安曇農業改良普及センター	大町市大字大町 1058-2 大町合同庁舎内	0261-23-6543
長野農業改良普及センター	長野市大字南長野南県町 686-1 長野合同庁舎内	026-234-9534
北信農業改良普及センター	中野市大字壁田 955 北信合同庁舎内	0269-23-0221